

令和3年度 第1回春日井市特別職報酬等審議会 議事録

1 開催日時 令和3年11月4日(木)
午前10時00分から午前11時15分まで

2 開催場所 春日井市役所 5階会議室(庁議室)

3 出席者

(会長) 大辻 誠
(委員) 小川 隆英
河野 弓子
時田 加代子
長谷川 浩敏
丸山 真由美
水谷 幸一
泰丘 良玄
山本 博

(事務局) 総務部長 松原 眞一
人事課長 岩井 淳治
人事課長補佐 鵜飼 高平
人事課給与厚生担当主査 吉田 高志
人事課給与厚生担当主任 村松 隆太

4 日程

- (1) 委嘱状交付
- (2) 会長選出
- (3) 会長あいさつ
- (4) 会長の職務代理委員の指定について
- (5) 諮問
- (6) 市長、副市長、教育長及び常勤の監査委員の給料の額並びに議員報酬の額について
 - ア 資料説明
 - イ 質疑、意見

5 会議資料

- (1) 審議会関係法令等資料
- (2) 特別職報酬等審議会資料（各市の状況等）
- (3) 人事院勧告について
- (4) 人事院勧告による影響額
- (5) 市議会本会議会議時間等
- (6) 消費者物価指数の推移

6 議事内容

- (1) 互選により大辻委員を会長に選出
- (2) 会長が長谷川委員を会長の職務代理委員に指定
- (3) 市長、副市長、教育長及び常勤の監査委員の給料の額並びに議員報酬の額について

【事務局】

- 1 特別職報酬等審議会について関係法令等引用により説明
- 2 市長、副市長、教育長及び常勤の監査委員の給料の額並びに議員報酬の額等について関係条例引用により説明
- 3 次の内容について説明
 - (1) 春日井市特別職報酬等月額推移
 - (2) 春日井市特別職等年収推移
 - (3) 報酬等月額の最近の改正状況（愛知県下）
 - (4) 報酬等月額の最近の改正状況（全国人口規模同等都市）
 - (5) 地域手当支給状況（愛知県下）
 - (6) 地域手当支給状況（全国人口規模同等都市）
 - (7) 市長等の年収等比較（愛知県下）
 - (8) 市長等の年収等比較（全国人口規模同等都市）
 - (9) 議員報酬等年額比較（愛知県下）
 - (10) 議員報酬等年額比較（全国人口規模同等都市）
 - (11) 令和2年度決算状況・人件費等（愛知県下）
 - (12) 令和2年度決算状況・人件費等（全国人口規模同等都市）
 - (13) 財政力指数等（愛知県下）
 - (14) 人事院勧告について
 - (15) 人事院勧告による影響額
 - (16) 市議会本会議会議時間等
 - (17) 令和2年基準消費者物価指数の推移

会長 　　ただいま事務局から資料について説明がありました。それでは一人ずつご意見をお願いします。

小川委員 　　昨年度から新型コロナウイルス感染症が蔓延し、今年に入ってからには完全に終息してはいませんが、落ち着いている状況であると思います。本市におけるワクチンの接種率も 11 月を迎えて概ね 80% 程度になり、明るさも見えつつあります。ただ一方で最近ガソリン価格等も高騰してきており、市民生活にとって厳しい状況が続いていると考えます。このため昨年同様据置きで良いと判断します。

山本委員 　　据置きが妥当と考えます。現在の社会情勢を考えると、引き上げる要因はないと考えます。また市長等の給料については、地域手当を加味して他市と比較すると低い水準にあるといえますので、引き下げる要因もないと考えます。

河野委員 　　据置きで良いと考えます。山本委員の御意見にもあるとおり、地域手当を加味した報酬では、他市と比較した場合に低く感じる部分がありますし、人事院勧告による一般職の給料引上げ分を積み残しである状況であるので、そろそろ引き上げて良いのではないかともあります。しかしながら新型コロナウイルス感染症による市民生活への影響が未だに残っていることなどを考えると据置きが妥当と考えます。

泰丘委員 　　結論は据置きで良いと思います。我々の世代からすると、市長等の要職にある方の給料が上がっていくことは、夢や希望があると思いますので、ゆくゆくは引き上げていけると良いと考えますが、今年には新型コロナウイルス感染症による社会影響が残る状況でありますので、据置きと考えました。

時田委員 　　他の委員の方も仰っているとおり、私も据置きで良いと思います。新型コロナウイルス感染症の感染状況は現状落ち着いているとはいえ、先はまだ見通せていない状況です。企業も個人も経済的にまだ苦しい状況でありますので、市民感情も考えると、据置きで良いと思います。

水谷委員　私の結論も据置きです。市長も激務ではあると思いますが、一方で労働者の収入が減っている状況です。税収も新型コロナウイルス感染症の影響でやや減っていると聞いております。また今年度の人事院勧告も、一般職の給料は据置きとなっています。このような状況を踏まえると、据置きで良いと考えます。

長谷川委員　私も据置きで良いと思います。

これまで何回かこの審議会に参加しておりますが、その中で感じているのは、特別職の報酬について明確に根拠を示すのは非常に難しいということです。過去の審議会で、人事院勧告の数字を基準にしたら良いのではないかと、という意見がありました。一方で人事院勧告で示される引上げ幅のパーセンテージはとても低く、特別職の給料に置き換えると1,000円～2,000円程度になってしまうこともあるので、その程度の引上げ幅で本当に良いのかという意見もありました。元々は人事院勧告の内容を数年ごとに必ず反映していくということではなく、長い目でみた人事院勧告の内容が引上げ傾向にあれば、数年に一度引き上げるのが良いのではないかとこの流れがありました。昨年度に引き続き今年度も人事院勧告が据置きであることから、人事院勧告の内容としては引上げ傾向にないといえます。

また他の委員の方々の意見でもありましたとおり、市民感情がとても敏感な時期でもあります。これらのことから据置きという結論に至りました。

丸山委員　私も据置きが妥当だと思います。他の委員の方々の御意見にもあるとおり、少しずつ引き上げるのはどうかという意見からここ数年は引上げが見送られてきました。そろそろ引き上げるべきではないかという時期になった昨年度に、新型コロナウイルス感染症の蔓延があり、据置きとなりました。全ての都道府県の人事委員会勧告で賞与が引下げとなったのは、リーマンショック以来12年ぶりという報道がありましたので、それぐらい影響が大きいといえます。春日井市の財政状況ですが、市税収入はそれほど大きく減らなかったとのことですが、新型コロナウイルス感染症対策費で財政支出が多くなっている状況もありますので、引き上げる時期ではないと思います。

一方で引下げについてですが、この審議会の範疇ではないですが、人事院勧告に準じ、賞与の引下げがされる見込みであることから、報酬等を引き下げる必要もないと考えます。

会長 御意見ありがとうございました。最後に私の意見を述べたいと思います。商工会議所の中から見ると、新型コロナウイルス感染症による経済状況がどうかといいますと、業種によってかなりばらつきがあります。飲食業、旅行業は大変な状況ですが、製造業については良くなってきている状況です。

資料をみると、例えば愛知県における春日井市の人口規模は5番目ですが、市長の1期4年の総収入は11番目となっており、決して周囲の市と比較して高いとはいえません。また春日井市の財政状況も決して望ましい数字とはいええないかもしれませんが、新型コロナウイルス感染症への対策費など市民のための支出が多いというように考えることもできます。これらのことから引き下げるべきではないと考えます。

新型コロナウイルス感染症の蔓延状況は現在落ち着いていますが、引上げを検討するのであれば、来年度以降の経済状況等を考慮して検討すれば良いのではないのでしょうか。

以上のことから私の結論は据置きで良いと考えます。

ここまで全員の御意見を伺ってきたところですが、全員据置きという御意見でしたので、今年度の答申につきましては据置きということよろしいでしょうか。

(異議なし)

会長 それでは、据置きで答申したいと思います。

答申案と議事録の確認がございますので、答申案と議事録は事務局から送付してください。またご意見があるようでしたら事務局へ連絡してください。ご意見を反映したものを答申させていただきます。

それでは、これで第1回春日井市特別職報酬等審議会を終了します。

上記のとおり、令和3年度第1回春日井市特別職報酬等審議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、会長及びあらかじめ指定する委員が署名する。

令和3年12月3日

会長 大辻 誠

委員 晴田 加代子